

四選に 応えて

横芝町長 佐瀬 哲 司



ます。

無競争と言う批判票のない選挙で選ばれたことを、果して喜んでよいものだろうかと反省もしておりますが、何れにせよ、自己にかせられた責任の重大さを、今ほど痛切に感ずることはなく、身の引き締まる思いでござい

目の第一歩を印してまいる所存でございます。一人でも多くの町民の方々に「選んで良かった町長」と言われるように、皆様の信頼と期待にそうべく初心に帰り一生懸命頑張りますので、なにとぞ今後とも、一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶といたします。

5月20日 初登庁 重点施策の遂行に全力



職員に迎えられ、初登庁の佐瀬町長

このたびの横芝町長選挙に際しましては、自らの微力も顧みず立候補いたしましたところ、幸いにして無競争により、四度び当選の栄に浴しました。

これらひとえに、有権者各位の深いご理解と温かいご支援の賜ものと、深く感謝を申し上げますと共に、過去12年間にわたる町政が本当に町民のために温かい血の通ったものであったかと、一抹の不安を抱くものであります。

過去12年間歩んできた町政の中で、私はたくさん先輩・友人・知人からご指導・鞭撻をいただき、人間関係を密にしてまいりましたが、私にとって宝とも言えますこの人間関係を通じまして、これからの4年間の町政を更に強力に推し進めます。

「豊かな自然」「みなぎる活力」「心をつなぐふるさと」をまちづくりの基本目標に、大横芝町の建設に向かって4期



4期目への意気込みを語る町長

昭和30年の町村合併以来、初の4期連続当選を果たした佐瀬町長は、5月20日初登庁しました。

今回は4期目でもあり、華やいだ出迎えを好まないという町長の意向をくみ、ごく質素な出迎えでした。それにもかかわらず、幾分照れ気味に職員の間を足速に正面玄関へ

午前9時から全職員を会議室に集め、4期目に臨む就任の挨拶を行いました。席上町長は、今回も無競争当選という結果になったため、

私に対する信任の程度が掴めないのも一抹の不安はあるが、3期の経験と21世紀を目指す町の基本構想を基に、今後の行政運営に当たる所信を述べました。特に今回は7項目にわたる重点施策を示し、厳しい社会経済情勢ではあるが、執行部と全職員が一丸となって、これを遂行するよう強く求めました。

また、職員は当然のことではあるが、公僕として一層気を引き締めて職務に専念するよう訓示しました。